

じぶんで できるよ！

ひかりのくに

5領域
10の姿
との関わり

人
環
言

2

3

4

6

9

今日の活動のねらい

★気持ちを言葉で表す大切さを知る

活動時間

30分

タイミング

午後

使う絵本・コーナー

ひかりのくに 11月号
p.2～11

気持ちのお話

「ごめんね」って いえたよ



活動の内容と流れ

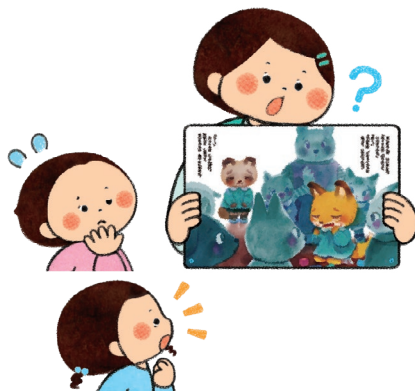
絵本を読み、たつくとときいちゃん2人の気持ちを考える

「ごめんね」は、どのようなときに言う言葉か話し合う

→お話と子どもたちの経験を重ねて、自分の思いを伝える大切さを話す

→謝る気持ちを言葉にする大切さを伝える

→読後に、「自分が悪いときに『ごめんね』って言えるかな？」「どんなときに『ごめんね』って言えたかな？」など話を聞く



保育者の◆環境づくりと ○援助

◆
子どもの意見を受け止めて、
発言しやすい雰囲気を作る

○
「ごめんね」という言葉
を聞いたらどんな気持ち
になるか話を聞く



◆
話し合いしやすいように
サークルになって座る

○
「ごめんね」と言えなかったら
たつくんはどんな気持ちかを
考える

活動後、振り返りのポイント

★失敗しても「ごめんね」と伝えたと仲直りができたことが伝わったか

★同じような状況があったときに「ごめんね」と言えたか

★自分の気持ちを言葉にする大切さに気付けたか

ちょこっとコラム

ひかりのくに 11月号

p.2~11

気持ちのお話

「ごめんね」って いえたよ



監修・菅野信夫先生

お部屋できいちゃんが積木を高く積んで遊んでいます。そこへたっくんが廊下から走ってきて積木にぶつかり、積まれた積木はがしゃっと音を立てて崩れてしまいました。きいちゃんがびっくりしていると、みんなが集まってきました。「どうしたの？」と心配そうです。「たっくんが積木をこわしたの」それを聞いているたっくんは、しょんぼりとだまっています。積木が崩れ、きいちゃんが泣きそうな顔になっているのを見て、状況がまだ飲み込めないようです……？

時間が経つにつれて少しずつ分かってきました。「積木が崩れたのはぼくが関係しているらしい……？」「勝手に崩れたのではなく、ぼくのせい……、それならごめんね、と謝らなくちゃ。」「積木を壊されたらぼくも嫌だな……、う～ん」と、黙ってしまって、たっくんはあと少しのところできいちゃんに謝ることができないでいます。どうしようかと迷った末に、「きいちゃん……」と、たっくんは勇気を出していました。「きいちゃん、積木壊してしまって、ごめんね」

きいちゃんから「うん」と返事があたらうれしいね。すてきな積木のおうちができますように。

3歳から4歳の子供たちは自分中心の感じ方で行動しており、他者の心の動きまではなかなか気付けません。もしかしたらたっくんは、自分のしたことできいちゃんを傷つけてしまい、戸惑ってしまったのかもしれません。

ここで大人が「どうしてそんなことするの？」とか、「ごめんは？」などといった正論で追いつめてしまうと、「ぼくのせい、謝らなければ」といった謝罪のチャンスを奪ってしまうことにもなります。

大切なことは、たっくんと同じように、大人も勇気をもって「ごめんね」を待つことでしょう。

今日の活動のねらい

- ★自分からやってみようとする
- ★なぜするのかの意味を理解できるようになる

活動時間

20分

タイミング
外遊びの後

使う絵本・コーナー

ひかりのくに 11月号
p.14～21

楽しい生活♪
しっかり てあらい
うがいの じゅつ



活動の内容と流れ

手洗いうがいの役割やどんなときに行うかの
約束事を確認する

- ひかりのくにを読み、自分自身の手洗いうがいについて振り返る
- 何もないところで手洗いうがいのまねをやってみる
- ピアノなどの音に合わせて、手洗いうがいをする
- 実際に手洗い場でやってみる



保育者の◆環境づくりと ○援助

◆
ばいきんがあるとどうなるかを
絵で見せられるように、絵
や絵本を用意しておく

○
子どもたちが自分からやってみ
たいと思うような前向きな
言葉をかけて活動する

◆
ピアノなどの音源を用意し、
子どもが楽しく手洗いうがい
をできるようにする

○
楽しい音を鳴らし、きれいになる
と気持ちの良い感覚をクラスで共有
できるようにする



活動後、振り返りのポイント

- ★手洗いうがいに主体的に取り組もうとすることができたか
- ★体を守るための大切な行為だと受け止めることができたか

今日の活動のねらい

- ★様々な麺料理に興味を持つ
- ★料理による味や見た目の違いを楽しむ

活動時間

20分

タイミング

午前中

使う絵本・コーナー

ひかりのくに 11月号
p.22～25

わくわく食育！
ぐつぐつ ぐるぐる
おてつだい



活動の内容と流れ

絵本を読み、様々な麺料理に興味・関心を持つ

ひかりのくにを読んで、多様な麺料理に気付く

→子どもたちと一緒に麺を茹でるまねをし、

うどんができたあがった喜びを共有する

→絵本に載っていない麺料理や自分の好きな
麺料理を話し合う

→読後、昼食に麺料理が出たら絵本を振り返る



保育者の◆環境づくりと ○援助

事前に給食の献立を確認しておき、
麺料理が出る日の午前中に読む

子どもたちの好きな麺料理や
おうちの人の好きな麺料理を
聞き、友達と関わるきっかけ
にする



麺の制作活動やままごと遊びが
できるように、毛糸などを用意
しておく

汁があったり、具材が違って
いたり、麺料理によつての違い
に気付ける言葉をかける

活動後、振り返りのポイント

- ★麺料理に興味や関心を持っていたか
- ★食べたい意欲が高まったか

今日の活動のねらい

★秋の自然に親しみをもち、興味を高める

★秋の自然物を使った遊びを楽しむ

活動時間

30分

タイミング

天気の良い日

使う絵本・コーナー

ひかりのくに 11月号
p.26～29

写真で見つけた！
あきの たからもの
みつけた！



活動の内容と流れ

ひかりのくにを読んで、秋の自然に興味を持つ

秋に見つけられる自然物を絵本で見て名前を言う

→いろいろな形や色があることを知る

→園でも見たことがあるものはあるか話し合う

→読後、園庭で思い思いの秋のたからものを探す

→落ち葉や木の実てままごとや好きな遊びを楽しむ



保育者の◆環境づくりと○援助

◆
事前にどんぐりや松ぼっくりを
集めたり、秋の自然が載っている
図鑑などを用意する

○
集めたものの名前は図鑑
などで調べられると促す



◆
園庭で集めた秋のたからものを
保育室に持ち帰れるよう、
袋などを用意しておく

○
絵本に載っているものの他に
知っているものはあるか
話し合う

活動後、振り返りのポイント

★秋の自然に興味を持てたか

★絵本で見たものと実物を触れることで感じたことを話し合えたか

★自由な発想で遊べていたか

5領域
10の姿
との関わり

健

人

環

表

1

3

7

10

今日の活動のねらい

★たき火について知り、興味を持つ

★体の使い方がわかり、楽しんで参加する

活動時間

20分

タイミング

午前中

使う絵本・コーナー

ひかりのくに 11月号
p.30-31

まねっこヨーガ
どんと すわって
たきびに なろう！



活動の内容と流れ

絵本を読んで、たき火にあたる気分で
楽しく体を動かす

ひかりのくにを読んで、たき火の歌を歌う
→体を動かして、絵本のポーズのまねをする
→たき火に本当にあたっているような気持ちに
なり、活動に参加する



保育者の◆環境づくりと ○援助

◆
部屋を広くあけ、全員で活動が
できるようにしておく

◆
たき火に見立てたものを
用意しておき、その周り
を実際にかこんで座る

○
子どもたちの体の動きを見て、形
や足の動きについて促し、安全に
座れるようにする

○
あたたかい雰囲気を出し、たき火
の効果音も入れて子どもたちと場
を共有する



活動後、振り返りのポイント

★体を動かし、自分の力で形を作ることができたか

★楽しく活動し、たき火のあたたかさをイメージしながら友達と関われたか